

南沙側	アルヴェイルガード側
南サニス連合王国	アルヴェイルガード教法主義共和国
ETCA	
王冠東デュピネート	
x.f.(勝手に参戦)	

2037年、アルヴェイルガードのタミヤはトチ狂ってx.f.など反政府勢力を南沙が支持しているとする右派の言論を支持し、最高指導部を焚き付ける。シュニさんは若いながらも、政治的にこれを収めようとするが、逆に非難を受け、タミヤに従順になってしまう。

そして、シュニはx.f.の支援を行っているとして、南沙を非難したが、南沙はこれを退け、x.a.残党を支持した。このためアルヴェイルガードは「特殊解放作戦」を実施した。

南沙を攻める前哨戦として、ヒェフルを抑え、銀山の銀をPMCFルートで売却して、得た金でスタミナを貯めつつ南沙を抑える計画。まあ、南沙も黙ってるわけがなくて、連邦も情報特務庁経由で知ってるので、南沙に教えてあげたりしてるって予想。

Tarf Virl Woltsaskaiju

—

昨日 17:56

紛うことなき防衛戦争やぞ、付き合いや

Fafs F. Sashimi

—

昨日 18:01

送れるだけ送るけど、クラナで忙しい.....あ、そうだ！ETCAIに任せれば良い

か！ おっけー！（モニカ） (その他諸々) コロスコロス..... えっ

.....(焦り)

宣戦布告を受けた南沙は「協力関係が壊れた」として行政人員保護のため共同統治領である東デュピネートを占領(駐屯軍がほぼ南沙であったため事実上無血開城)。当時高等弁務官であったイェクト・ステラーデヤを総督に「王冠領東デュピネート」を成立させた。

それはそうとタリエナフ時代の失敗を踏まえ一方向からの攻撃ではなく多方面からの攻撃を画策。連邦に参戦を要請。

連邦はクラナ紛争での多忙と共同統治領を相談無く占領したことを理由に介入を拒んでいたが、獄中のユミリアがデュインへの難民流出に関して言及したことでシルミヤが介入を決断した。とはいえ、連邦軍を介入させるのは、アレなのでETCAを呼び出し、ハタ王国やその他構成主体や加盟国に参戦させた。

6 1 9 本 土 編(嘘)

(流石に無理すぎて)4週間で終わったわ。

講和のお時間

- 武装解除.....させたらあの国シャレにならんしな.....
- 連邦「仲良くしなさい(シュニのタミア処刑を支援して、南沙を宥める)」
- 南沙「ヒェヒュル、元はといえばお前が不甲斐ないせいで。というわけで連邦かうちか好きな方選んで駐屯させろ。」
- ヒェフフル「すきにして(精神崩壊)」
- →連邦・南沙連合軍駐屯
- 南沙「東デュピネート、さっさとリリースしたいが色々信用ならんし.....」
- 連邦「西の人間送ろうか？」
- 南沙「たのんます、資源だけおくってちょ」
- →東デュピネート居留区成立、早期の共同統治領への帰還を目指す
-

人々のお言葉

お菓子「フィアンシャン4.嘘について人をだましてはならない」

シュニ「タミヤが悪い。戦争が終わったら、敗戦の理由を押し付けてタミヤと右派を皆殺しにする」

シルミヤ「面倒起こすじゃねえよ、クラナ中だろうがカス(暴言)てか、勝手に東デュピネートを南沙領にすんな！！」

イェクト・ステラーデヤ「飛び地なんていらねえよ。さっさと元に戻させろ」

ヴェルガナーデヤ「デュイン人はやはり土人」

ジア「二面戦争できるなんてすごいなー(棒読み) ところで、そのヴェフィサイトはヴェフィサイトじゃねえからな」